平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月26日

上場会社名　株式会社 三ツ知　　上場取引所　大
コード番号　3439　URL　http://www.mitsuchi.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 村瀬　修
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門統括　(氏名) 山口　廣昭　TEL 052-798-1126

四半期報告書提出予定日　平成25年5月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	9,331	12.8	△32	―	133	△15.5	△354	―
24年6月期第3四半期	8,270	21.4	163	△66.0	157	△65.4	△72	―

(注)包括利益　25年6月期第3四半期　△259百万円　(―%)　24年6月期第3四半期　△204百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	△140.29	―
24年6月期第3四半期	△28.82	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	12,486	5,906	47.3	2,335.12
24年6月期	13,365	6,179	46.2	2,442.82

(参考) 自己資本　25年6月期第3四半期　5,906百万円　24年6月期　6,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	―	10.00	―	5.00	15.00
25年6月期	―	0.00	―		
25年6月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,693	10.3	△150	―	△28	―	△418	―	△165.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	2,652,020 株	24年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	122,520 株	24年6月期	122,520 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	2,529,500 株	24年6月期3Q	2,529,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
　(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
　(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
　(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
　(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
　(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
　(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
３．四半期連結財務諸表・・5
　(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　(2)　四半期連結損益及び包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
　(4)　継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
　(5)　セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
　(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
　(7)　重要な後発事象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
４．補足情報・・13
　(1)　販売の状況・・・13

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に穏やかな回復傾向にあります。また平成24年12月の政権交代による新政権下での大胆な金融緩和等により、過度な円高が修正され、株価も上向くなど景気回復への期待感が一段と高まりました。しかしながら、欧州債務危機問題の長期化懸念、及び中国の経済成長の減速等により、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、タイ国の大規模洪水による影響から回復したこと、及びエコカー補助金等の効果により、生産活動は回復してまいりました。しかしながら、中国問題による、日系完成車メーカーの中国現法で生産調整が発生したこと、及びエコカー補助金の打ち切り等により、厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループではグローバル化の推進として、海外拠点での現地生産体制の確立及び推進、国内においては、グループ内の融合・相乗効果創出を目指し取り組んでまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、鋼材価格の値下げに伴う受注金額の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等により、当社の既存得意先売上高は減収となりましたが、平成23年12月にグループ会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は93億31百万円（前年同期比12.8％増）となりました。一方利益面につきましては、得意先を通じての中国向け受注が大幅に減少したことに伴う売上総利益の減少、売上に対応した鋼材価格の値下げが、自給材等の原材料仕入価格への転嫁が想定以下になったこと、及びタイ洪水に伴うタイ国における日本での代替生産品の在庫が滞留し、一部の製品において生産調整を実施したため、売上総利益率が低下したこと等により、32百万円の営業損失(前年同期は１億63百万円の営業利益)となりました。また、タイ国における円建債務が、円安・バーツ高による為替変動を主要因とした為替差益１億６百万円を計上したこと等により、経常利益は１億33百万円（前年同期比15.5％減）、株式会社三ツ知春日井における繰延税金資産の取崩等による法人税等調整額３億46百万円の計上により、３億54百万円の四半期純損失(前年同期は72百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

一部製品の海外生産移管による受注の減少、及び価格競争激化に伴う値引きの増加、並びに中国リスク等により、既存得意先への売上高は減収となりましたが、株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は82億12百万円（前年同期比1.4％増）となりました。一方利益面につきましては、得意先を通じての中国向け受注減少による売上総利益の減少、及び鋼材価格値下げに伴う受注単価減少、並びに自給材等の原材料仕入価格への転嫁が想定以下になったことにより売上総利益率が低下し、営業利益は59百万円（前年同期比81.0％減）となりました。

②米国

北米地区の完成車メーカーの増産及び新規製品の受注増加等により、売上高は４億31百万円（前年同期比52.9％増）となりました。一方利益面につきましては、現地生産品の増収等により、売上総利益率が改善し、営業利益は９百万円（前年同期は０百万円の営業利益）となりました。

③タイ

平成23年10月の大規模洪水の影響から洪水前の売上規模に回復したことにより、売上高は13億46百万円（前年同期比43.5%増）となりました。一方利益面につきましては、日本での代替生産品の在庫が滞留し、一部の製品において生産調整を実施したため、売上総利益率が大幅に低下し、１億18百万円の営業損失(前年同期は１億83百万円の営業損失)となりました。

④中国

平成23年12月より得意先への出荷を開始し、売上高は40百万円（前年同期比164.8%増）となりました。一方利益面につきましては、前期発生した創業費が減少しましたが、生産開始に伴う人員の増加及び償却費等の増加により、72百万円の営業損失(前年同期は42百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ８億78百万円減少し、124億86百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ９億38百万円減少し、70億27百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の増加、土地の増加等により前連結会計年度末に比べ59百万円増加し、54億59百万円となりました。

負債の部では、流動負債が支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ１億79百万円減少し、40億89百万円となりました。また、固定負債については、社債の減少及び長期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ４億27百万円減少し、24億90百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末に比べ２億72百万円減少し、59億６百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2%から47.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ５億53百万円減少し、21億39百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

当第３四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益１億32百万円、減価償却費３億91百万円、のれん償却額65百万円、売上債権の減少額４億80百万円等による資金増があり、一方で仕入債務の減少額６億65百万円、法人税等の支払額２億56百万円、たな卸資産の増加額30百万円等による資金減により、12百万円の収入（前年同期は３億42百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出８億１百万円等による資金減により、８億13百万円の支出（前年同期比66.5%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額５億円、長期借入れによる収入１億29百万円の資金増があり、一方で配当金の支払額12百万円、長期借入金の返済による支出２億15百万円及び社債の償還による支出42百万円等による資金減により、３億３百万円の収入（前年同期比84.6%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年12月21日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,763,337	2,218,202
受取手形及び売掛金	3,193,624	2,735,325
たな卸資産	1,581,216	1,646,647
その他	433,347	432,178
貸倒引当金	△5,327	△4,793
流動資産合計	7,966,197	7,027,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	684,559	756,986
機械装置及び運搬具（純額）	959,328	1,101,249
土地	1,928,384	2,026,020
リース資産（純額）	204,674	157,022
建設仮勘定	14,480	32,356
その他（純額）	135,264	215,683
有形固定資産合計	3,926,691	4,289,319
無形固定資産		
のれん	566,526	501,157
その他	71,595	63,412
無形固定資産合計	638,121	564,570
投資その他の資産		
投資有価証券	150,898	165,163
その他	706,447	461,888
貸倒引当金	△22,422	△21,540
投資その他の資産合計	834,924	605,512
固定資産合計	5,399,738	5,459,401
資産合計	13,365,935	12,486,961

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,754,651	1,994,250
短期借入金	400,000	900,000
1年内償還予定の社債	42,000	342,000
1年内返済予定の長期借入金	274,632	281,366
リース債務	72,589	63,241
未払法人税等	143,948	39,057
賞与引当金	46,539	123,618
その他	534,528	345,894
流動負債合計	4,268,888	4,089,428
固定負債		
社債	658,000	316,000
長期借入金	1,815,479	1,725,566
リース債務	189,685	143,036
退職給付引当金	81,370	50,152
役員退職慰労引当金	112,332	115,369
その他	61,056	140,715
固定負債合計	2,917,923	2,490,841
負債合計	7,186,811	6,580,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	602,927	602,927
利益剰余金	5,554,682	5,187,156
自己株式	△135,948	△135,948
株主資本合計	6,427,562	6,060,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,776	582
為替換算調整勘定	△238,661	△153,927
その他の包括利益累計額合計	△248,438	△153,345
純資産合計	6,179,123	5,906,691
負債純資産合計	13,365,935	12,486,961

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成24年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）
売上高	8,270,709	9,331,352
売上原価	6,969,833	8,077,351
売上総利益	1,300,876	1,254,000
販売費及び一般管理費	1,137,692	1,286,974
営業利益又は営業損失（△）	163,183	△32,974
営業外収益		
受取利息	3,241	2,445
受取配当金	1,110	1,201
為替差益	－	106,077
その他	22,946	93,202
営業外収益合計	27,299	202,927
営業外費用		
支払利息	20,066	32,289
為替差損	2,794	－
社債発行費	6,524	－
その他	3,646	4,653
営業外費用合計	33,031	36,942
経常利益	157,450	133,010
特別利益		
固定資産売却益	1,109	－
会員権売却益	－	1,597
特別利益合計	1,109	1,597
特別損失		
固定資産売却損	6,539	－
固定資産除却損	9	－
投資有価証券評価損	7,565	－
会員権評価損	－	1,600
災害による損失	158,776	－
その他	－	30
特別損失合計	172,891	1,630
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△14,331	132,977
法人税、住民税及び事業税	199,158	141,075
法人税等調整額	△140,596	346,772
法人税等合計	58,561	487,847
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△72,892	△354,870
四半期純損失（△）	△72,892	△354,870

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成24年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△72,892	△354,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,994	10,359
為替換算調整勘定	△139,404	84,734
その他の包括利益合計	△131,410	95,093
四半期包括利益	△204,302	△259,777
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△204,302	△259,777
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成24年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△14,331	132,977
減価償却費	295,182	391,772
のれん償却額	21,789	65,368
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,834	△1,634
賞与引当金の増減額（△は減少）	79,113	77,078
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,470	－
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,609	3,037
受取利息及び受取配当金	△4,352	△3,647
支払利息	20,066	32,289
固定資産売却損益（△は益）	5,430	－
固定資産除却損	70,817	－
会員権売却損益（△は益）	－	△1,567
会員権評価損	－	1,600
売上債権の増減額（△は増加）	△878,590	480,933
たな卸資産の増減額（△は増加）	△132,524	△30,167
未収入金の増減額（△は増加）	△206,827	27,913
仕入債務の増減額（△は減少）	318,038	△665,485
未払金の増減額（△は減少）	154,033	△79,905
未払費用の増減額（△は減少）	36,019	△34,987
その他	△5,959	△96,406
小計	△241,120	299,170
利息及び配当金の受取額	4,295	3,777
利息の支払額	△22,994	△33,439
法人税等の支払額	△107,269	△256,959
法人税等の還付額	24,308	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	△342,780	12,555
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△107,225	△54,951
定期預金の払戻による収入	48,000	48,000
固定資産の取得による支出	△299,700	△801,038
固定資産の売却による収入	5,625	27,787
投資有価証券の取得による支出	△3,835	△3,905
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,941,421	－
その他	△127,947	△29,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,426,503	△813,903

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成24年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	640,000	500,000
長期借入れによる収入	1,730,000	129,698
長期借入金の返済による支出	△364,667	△215,108
社債の発行による収入	393,475	－
社債の償還による支出	△300,000	△42,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△60,330	△56,209
配当金の支払額	△62,880	△12,834
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,975,597	303,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42,073	△56,170
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△835,760	△553,972
現金及び現金同等物の期首残高	3,469,698	2,693,355
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	205,589	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,839,526	2,139,383

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成25年３月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年７月１日　至　平成24年３月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,106,552	268,918	892,636	2,601	8,270,709
セグメント間の内部売上高又は振替高	992,167	13,051	45,695	12,844	1,063,757
計	8,098,720	281,970	938,331	15,445	9,334,466
セグメント利益又は損失(△)	312,096	659	△183,023	△42,797	86,934

２　報告セグメントごとの資産に関する情報

第２四半期連結会計期間において、株式会社三ツ知春日井の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度末の末日に比べ、当第３四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「日本」において2,685,187千円増加しております。

３　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	86,934
セグメント間取引消去	76,248
四半期連結損益計算書の営業利益	163,183

４　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「日本」において、株式会社三ツ知春日井の株式を取得し、新たに連結の囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第３四半期連結累計期間においては、610,105千円であります。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）

１ 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,613,584	426,662	1,280,085	11,020	9,331,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	599,204	4,546	66,425	29,879	700,056
計	8,212,788	431,209	1,346,510	40,900	10,031,408
セグメント利益又は損失(△)	59,427	9,959	△118,200	△72,057	△120,871

２ 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△120,871
セグメント間取引消去	87,896
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△32,974

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

(1)販売実績の状況

当第３四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第３四半期連結累計期間（千円）	当第３四半期連結累計期間（千円）	前年同期比（%）	前連結会計年度（千円）
自動車用部品	シート用部品	3,782,459	3,851,409	101.8	5,160,812
	ウインドウレギュレーター用部品	897,543	994,316	110.8	1,233,935
	ロック用部品	713,244	576,122	80.8	920,049
	エンジン用部品	761,993	1,364,440	179.1	1,270,602
	足回り用部品	771,289	1,401,298	181.7	1,258,147
	その他	809,578	698,983	86.3	1,008,156
	小計	7,736,108	8,886,570	114.9	10,851,704
その他		534,600	444,781	83.2	658,078
合計		8,270,709	9,331,352	112.8	11,509,783

(注)１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

２　主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第３四半期連結累計期間		当第３四半期連結累計期間		(参考)前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	3,029,688	36.6	2,491,408	26.7	3,960,240	34.4